

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成24年11月22日 (2012.11.22)

【公表番号】特表2012-509171(P2012-509171A)

【公表日】平成24年4月19日 (2012.4.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-016

【出願番号】特願2011-537474(P2011-537474)

【国際特許分類】

B 0 1 D 67/00 (2006.01)

B 0 1 D 71/68 (2006.01)

B 0 1 D 71/64 (2006.01)

B 0 1 D 71/56 (2006.01)

B 0 1 D 71/30 (2006.01)

B 0 1 D 71/50 (2006.01)

B 0 1 D 71/48 (2006.01)

B 0 1 D 71/26 (2006.01)

B 0 1 D 71/28 (2006.01)

B 0 1 D 71/12 (2006.01)

B 0 1 D 71/40 (2006.01)

B 0 1 D 69/12 (2006.01)

B 3 2 B 5/18 (2006.01)

【 F I 】

B 0 1 D 67/00

B 0 1 D 71/68

B 0 1 D 71/64

B 0 1 D 71/56

B 0 1 D 71/30

B 0 1 D 71/50

B 0 1 D 71/48

B 0 1 D 71/26

B 0 1 D 71/28

B 0 1 D 71/12

B 0 1 D 71/40

B 0 1 D 69/12

B 3 2 B 5/18

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月4日 (2012.10.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

微多孔性膜を形成する方法であって、

支持体上に複数のドーブ配合物をキャストして、第 1 主表面を有する多層シートを得ることと、

水蒸気が前記第 1 主表面内に拡散するように、前記多層シートを第 1 相対湿度レベルに

さらすことと、

微多孔性膜を得るために追加の水蒸気が前記多層シート中に拡散して相分離が生じるように、前記多層シートを、前記第 1 相対湿度レベルより大きい第 2 相対湿度レベルにさらすことと、

前記微多孔性膜を洗浄することと、

前記微多孔性膜を乾燥させることと、

を含む、方法。

【請求項 2】

複数の孔を個別に有する第 1 ゾーン及び第 2 ゾーンを含むマルチゾーン微多孔性膜であって、

前記第 1 ゾーンの平均孔径は前記第 2 ゾーンの平均孔径より大きく、

前記マルチゾーン微多孔性膜の水分流動率測定値が、少なくとも 3.0001 ml/h/psi (0.441 ml/h/pa) であり、

前記マルチゾーン微多孔性膜の前進流バブルポイント測定値が、 5 psi (34 kPa) 未満の第 1 ゾーン圧力ピーク及び 15 psi (103 kPa) 未満の初期バブルポイント圧力測定値を含む、マルチゾーン微多孔性膜。

【請求項 3】

単一ゾーン微多孔性膜に積層された請求項 2 に記載のマルチゾーン微多孔性膜を含み、前記単一ゾーン微多孔性膜は前記第 2 ゾーンに隣接して積層されており、前記単一ゾーン微多孔性膜の平均孔径が前記第 2 ゾーンの平均孔径より小さい、微多孔性膜の組み合わせ。